

# 平成17年度 事業報告書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)



学校法人 順天堂

# 順天堂大学 3学部6附属病院群



<http://www.juntendo.ac.jp/>

## <順天堂の理念>

現在に至るまで順天堂の伝統とする理念は、「不断前進」であります。この理念は、自由な競争環境にこそ活気ある教育研究活動が展開されるという建学の精神を伝承し、全くと言ってよいほどに学閥がなく、優秀な人材であれば出身校を問わず任用するという学風が確立されています。

順天堂に集う者すべてが、この学風を理解、享受し、自己研鑽と競争原理と相互信頼のもとに順天堂人としての連帯感が涵養され、高い倫理観に基づく教育研究が実践されています。

これらの根本にあるのが、学是「仁」であります。「人在りて我在り、他を思いやり、慈しむ心。これ即ち『仁』」。本学の校章は、「仁」の文字を意匠化したもので、順天堂に集う者すべてが目指す理念を表現しています。



校章

## 1. 法人の設置する学校

学校名称		開設年月日	所在地	備考
順天堂大学	大学院 医学研究科	昭和34. 4. 1	東京都文京区本郷 2丁目1番1号	
	大学院 スポーツ健康科学研究科	博士前期課程	千葉県印旛郡印旛村 平賀学園台 1丁目1番地	昭和46. 4. 大学院体育学研究科開設。平成9. 4. 大学院スポーツ健康科学研究科に名称変更。
		博士後期課程	千葉県印旛郡印旛村 平賀学園台 1丁目1番地	
	医学部	昭和27. 4. 1	東京都文京区本郷 2丁目1番1号	天保9年(1838年) 蘭方医学塾開塾。昭和18. 12. (財) 順天堂医学専門学校設立認可。昭和21. 5. (財) 順天堂医科大学設置認可。昭和26. 2. (学) 順天堂医科大学認可。昭和26. 6. 順天堂大学体育学部Ⅱ類(医学進学コース) 開設。昭和27. 2. 新制順天堂大学医学部増設認可。昭和27. 4. 順天堂大学医学部開校。
	スポーツ健康科学部	平成 5. 4. 1	千葉県印旛郡印旛村 平賀学園台 1丁目1番地	昭和26. 6. 体育学部Ⅰ類(体育学専攻、健康教育学専攻) 開設。平成5. 4. 体育学部をスポーツ健康科学部へ改組。
	医療看護学部	平成16. 4. 1	千葉県浦安市高洲 2丁目5番1号	明治29. 10. 順天堂医院看護婦養成所開設。昭和29. 4. 順天堂大学医学部附属順天堂看護婦学院設置。昭和36. 3. 同高等看護婦学校開設。昭和51. 11. 順天堂看護専門学校に名称変更。平成元年. 4. 順天堂医療短期大学開設。平成16. 4. 順天堂医療短期大学を順天堂大学医療看護学部へ改組。(これに伴い、順天堂医療短期大学看護学科は平成16. 4. から学生募集停止。)
順天堂医療短期大学	看護学科	平成元. 4. 1	千葉県浦安市高洲 2丁目5番1号	

## 2. 医学部附属病院

病院名称	開設年月日	病床数	所在地
順天堂医院	明治 6. 2. 2	1,020 床	東京都文京区本郷 3 丁目 1 番 3 号
静岡病院	昭和 42. 4. 1	512 床	静岡県伊豆の国市長岡 1129 番地
順天堂浦安病院	昭和 59. 5. 16	653 床	千葉県浦安市富岡 2 丁目 1 番 1 号
順天堂越谷病院	平成 元. 4. 1	226 床	埼玉県越谷市袋山 560 番地
順天堂東京江東高齢者医療センター	平成 14. 6. 3	348 床	東京都江東区新砂 3 丁目 3 番 20 号
順天堂練馬病院	平成 17. 7. 1	253 床	東京都練馬区高野台 3 丁目 1 番 10 号
合 計		3,012 床	

※病床数は平成 18 年 3 月 31 日現在の稼働数

### 3. 附属研究センター

研究センター名称 (文部科学省私立大学高度化推進事業名)	開設年月日 (又は左記推進事業採択日)	所在地
研究基盤センター	平成 15. 10. 1	東京都文京区本郷2丁目1番1号
アトピー疾患研究センター (学術フロンティア推進事業)	平成 10. 11. 19	〃
疾患モデル研究センター (学術フロンティア推進事業)	平成 10. 11. 19	〃
老人性疾患病態・治療研究センター (ハイテク・リサーチ・センター整備事業)	平成 12. 3. 21	〃
環境医学研究所 (ハイテク・リサーチ・センター整備事業)	平成 14. 9. 19	千葉県浦安市富岡2丁目1番1号
スポーツ健康医科学研究所 (ハイテク・リサーチ・センター整備事業)	平成 17. 10. 1	千葉県印旛郡印旛村平賀学園台1丁目1番地

### 4. 法人の設置する大学院・大学、短期大学の入学定員と学生数

#### 【順天堂大学】

研究科・学部・学科名称	修業年限	入学定員	収容定員	在籍者数	備考
大学院医学研究科	4年	80名	320名	351名	
大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程	2年	21名	42名	39名	
大学院スポーツ健康科学研究科博士後期課程	3年	4名	12名	16名	
医学部	6年	90名	540名	559名	
医学科	6年	90名	540名	559名	
スポーツ健康科学部	4年	330名	1,170名	1,258名	
スポーツ科学科	4年	190名	610名	675名	平成17年4月よりスポーツ科学科の入学定員変更(140→190名)
スポーツマネジメント学科	4年	70名	280名	286名	
健康学科	4年	70名	280名	297名	
医療看護学部	4年	100名	200名	206名	平成16年4月より開学
看護学科	4年	100名	200名	206名	
合計	—	625名	2,284名	2,429名	

**【順天堂医療短期大学】**

学科名称	修業年限	入学定員	収容定員	在籍者数	備考
看護学科	3年	100名	100名	98名	平成16年4月より募集停止
専攻科	1年	45名	45名	45名	
地域看護学専攻	1年	30名	30名	30名	平成18年3月より閉学
助産学専攻	1年	15名	15名	15名	

※在籍者数は平成18年3月1日現在の数値

**5. 役員**

区分	氏名	主な役職
理事長	小川 秀興	(兼) 順天堂大学長
理事	青木 純一郎	順天堂大学副学長
	木南 英紀	順天堂大学医学部長
	澤木 啓祐	順天堂大学スポーツ健康科学部長
	稲富 恵子	順天堂大学医療看護学部長
	宮野 武	順天堂大学医学部附属順天堂医院長
	前田 稔	順天堂大学医学部附属静岡病院長
	高森 建二	順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院長
	佐藤 潔	順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター院長
	佐藤 信紘	順天堂大学医学部附属練馬病院長
	齋藤 諦淳	非常勤
多田 宏	非常勤	
監事	辛島 睦	非常勤
	濱本 英輔	非常勤

## 6. 教職員数

(平成 18 年 3 月 1 日現在)

区 分		教職員数	備 考
教育職員	常 勤	1,017 名	
	非 常 勤	2,059 名	
	小 計	3,076 名	
事務職員他	事務職員	405 名	
	技 術 職	663 名	
	看 護 職	2,409 名	
	そ の 他	165 名	
	小 計	3,642 名	
合 計		6,718 名	

## 7. 研究費補助金

(1) 文部科学省・日本学術振興会

種 目 名	採択件数 (件)	決定額 (千円)	備 考
特 定 領 域 研 究	18	142,200	
基盤研究(A) (一般)	2	21,900	
基盤研究(A) (海外)	2	16,300	
基盤研究(B) (一般)	11	53,000	
基盤研究(C) (一般)	60	72,743	転入 1 件
萌 芽 研 究	14	19,900	
若 手 研 究 ( B )	35	51,400	
特別研究員奨励費	2	2,100	
研究成果公開促進費	1	1,500	
合 計	145	381,043	
17 年度間接経費決定額合計	3	11,460	

(2) 研究拠点形成費補助金 (文部科学省 21 世紀 COE プログラム)

種 目 名	採択件数	決定額 (千円)	備 考
1 研究拠点形成費	1	133,600	

## 8. 附属研究所又はプロジェクトチーム等教職員一覧

職名	所長・代表者	副所長又は研究本部長	会計責任者	運営委員長
文部省助成 アトピー疾患研究センター	学長 小川 秀興	教授 奥村 康	講師 須藤 一 助手 前田 啓子	講師 須藤 一
文部科学省助成 老人性疾患病態治療センター	特任教授 水野 美邦	教授 新井 平伊 教授 北澤 茂 教授 服部 信孝	教授 新井 一	助教授 望月 秀樹
文部科学省助成 環境医学研究所	学長 小川 秀興	教授 高森 建二 医学研究科科长 木南 英紀	教授 高森 建二 教授 岩淵 和久	教授 高森 建二
文部科学省助成 スポーツ健康医科学研究所	学長 小川 秀興	スポーツ健康科学部 学部長 澤木 啓祐 スポーツ健康科学研究科 研究科長 米田 継武	教授 形本 静夫	教授 形本 静夫
国家プロジェクト 21世紀COEプログラム 「病院感染予防のための 国際的教育研究拠点」	学長 小川 秀興	教授 平松 啓一	教授 平松 啓一	
文部科学省プロジェクト オーダーメイド医療実現 化プロジェクト	学長 小川 秀興	臨床薬理学 客員教授 伊藤 澄信	財務部 杉山 幸弘	

## 9. 寄付講座

平成 17 年度新規設置寄付講座

寄付講座名	寄付者	期 限	責任者名
プロバイオティクス研究 (ヤクルト) 講座	(株)ヤクルト本社	H17. 4. 1~H21. 3. 31	医学部 小児科学講座 教 授 山城雄一郎
先端放射線治療・医学物理学 講座	エレクトラ(株)	H18. 1. 1~H22. 12. 31	医学部 放射線医学講座 助教授 唐澤久美子
低侵襲医療外科学講座	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	H18. 1. 1~H20. 12. 31	医学部 小児外科学講座 教 授 宮野 武
先進糖尿病治療学講座	武田薬品工業(株)	H18. 4. 1~H23. 3. 31	医学部 代謝内分泌学講座 教 授 河盛 隆造

## 10. 当期事業の主な概要

[法人、本郷キャンパス（医学部）、順天堂医院]

(法人)

- 本郷キャンパス再編計画のため2号基本金組入れ（2年目）を20億円行い、組入額残高は40億円となりました。
- 法人全体で借入金の期限前返済を49億円実施しました。
- 平成17年4月、文京区との間で学術研究の発展や健康増進施策の実施等のため、「相互協力協定」を締結しました。

(医学部)

- 医学部及び医学部附属病院群では国の助成を受け、21世紀COEプログラム「病院感染予防のための国際的教育研究拠点」、オーダーメイド医療実現化プロジェクト、アトピー疾患研究センター、老人性疾患病態・治療研究センター及び環境医学研究所において研究を推進しています。
- 4件の寄付講座（上記9. 寄付講座参照）を新規に開設しました。

(順天堂医院)

- MRI装置代替、血管造影装置（IVR—CT）の代替を行いました。
- 平成18年1月、乳腺センターを開設しました。
- 平成18年2月、ハートセンターを開設しました。
- 平成18年2月、小児科・小児外科・周産期母子メディカルセンター（母子医育支援センター）を開設しました。

[さくらキャンパス]

- 平成18年2月、スポーツ健康医科学研究所研究施設（文部科学省 ハイテク・リサーチ・センター整備事業）の建設に着工しました。
- 文部科学省の助成を受け、研究装置等（三次元動作解析システム他）を導入しました。
- 平成17年4月、文部科学省へ、大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程の入学定員を21名から61名に増員する届出を行い、社会人を対象として昼夜開講制の大学院をさくらキャンパスと本郷キャンパスにて開講する準備を進めています。

[浦安キャンパス]

- 平成18年4月からの医療看護学部の入学定員増（100名→200名）につき、文部科学省認可を得ました。

[静岡病院]



- ドクターヘリ他病院施設用建物（仮称）G棟の増築工事を進めています。完成は平成18年度を予定しています。2号基本金引当資産5億円を、計画通り取り崩しました。
- 心臓血管造影装置の代替を行いました。

[順天堂浦安病院]

- 千葉県から3次救命救急センターの認可を受けました。
- 平成18年度、DPC導入のため医事システム（電子カルテ発展型オーダーリングシステム）及び周辺機器の代替を行いました。
- 放射線治療装置の代替を行いました。

[順天堂越谷病院]

- 内科系外来棟の新設後、内科外来診療の充実を推進しています。

[順天堂東京江東高齢者医療センター]

- 自主運営2年目となり、外来患者数は順調に増加しています。

[順天堂練馬病院]

- 平成17年7月、204床で開院し18年2月より253床稼働しています。18年5月より400床フル稼働を予定しています。
- 建築資金として組入れていた2号基本金引当資産30億円を、計画通り取り崩しました。

## 11. 平成 17 年度事業の収支及び財務状況の概要

当期の事業収支及び財務状況について、その概況を報告します。なお、金額は百万円未満を端数処理して表記していますので、合計と合わないことがあります。

### (1) 資金収支計算

#### (収入の部)

(単位：百万円)

科 目	補正後予算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	5,456	5,459	△ 3
手数料収入	264	285	△ 21
寄付金収入	1,238	1,661	△ 423
補助金収入	6,860	7,122	△ 262
資産運用収入	205	280	△ 75
資産売却収入	44	43	1
事業収入	1,660	1,839	△ 179
医療収入	81,861	83,819	△ 1,958
雑収入	680	1,052	△ 372
借入金等収入	3,000	2,220	780
前受金収入	1,390	1,483	△ 93
その他の収入	18,220	17,009	1,211
資金調整勘定	△ 15,006	△ 16,068	1,062
当年度資金収入合計	105,872	106,205	△ 333
前年度繰越支払資金	12,642	12,642	
収入の部合計	118,514	118,847	△ 333

資金収入は、補正後予算（以下予算という。）と比較し 333 百万円上回りました。附属病院の稼働が順調であったため医療収入が大幅に上回り、寄付金収入等も上回りました。一方、借入金等収入が予算を 780 百万円下回り、預り金を支出と相殺表記としたため、その他の収入が予算を下回りました。

#### (支出の部)

(単位：百万円)

科 目	補正後予算	決 算	差 異
人件費支出	37,137	37,053	84
教育研究費支出	14,249	13,988	261
医療経費支出	29,598	30,718	△ 1,120
管理経費支出	3,685	3,277	408
借入金等利息支出	199	175	24
借入金等返済支出	7,778	7,778	0
施設関係支出	4,731	4,694	37
設備関係支出	7,612	6,481	1,131
資産運用支出	2,950	2,869	81
その他の支出	7,599	6,390	1,209
予備費	835	0	835
資金支出調整勘定	△ 6,470	△ 6,411	△ 59
当年度資金支出合計	109,903	107,010	2,893
次年度繰越支払資金	8,611	11,837	△ 3,226
支出の部合計	118,514	118,847	△ 333

資金支出は、予算と比較し 2,893 百万円下回りました。医療収入の増加に伴い医療経費が 1,120 百万円予算を上回りましたが、預り金の相殺処理、経費の合理化、診療機器等の購入が次年度に繰越されたこと等によりおしなべて他の支出項目が予算を下回りました。

資金収入は、予算と比較し 333 百万円上回り、一方、資金支出は、2,893 百万円下回ったことから、当年度資金収支差額は差引き 3,226 百万円予算を上回り、次年度繰越支払資金は 11,837 百万円となりました。

当年度資金収支差額	△ 4,031	△ 805	△ 3,226
-----------	---------	-------	---------

## (2) 消費収支計算

(収入の部)

(単位：百万円)

科 目	H17 年度決算	H16 年度決算	差 異
学生生徒等納付金	5,459	5,380	79
手数料	285	243	42
寄付金	1,773	1,142	631
補助金	7,122	7,219	△ 97
資産運用収入	280	196	84
事業収入	1,839	1,602	237
医療収入	83,819	75,356	8,463
雑収入	1,055	1,114	△ 59
帰属収入合計	101,633	92,252	9,381
基本金組入額合計	△ 10,462	△ 8,190	△ 2,272
消費収入の部合計	91,171	84,062	7,109

帰属収入は、前年度と比較し 9,381 百万円増加しました。そのうち医療収入が 8,463 百万円増加しました。医療収入の増加は、順天堂練馬病院の開設及び各附属病院において外来患者数の増加や病床利用率が高水準で推移したことによります。また、寄付金収入も 631 百万円増加しました。

(支出の部)

(単位：百万円)

科 目	H17 年度決算	H16 年度決算	差 異
人件費	37,272	34,504	2,768
(退職給与引当金繰入額)	(1,900)	(1,606)	(294)
教育研究費	19,647	17,194	2,453
(減価償却額)	(5,655)	(4,989)	(666)
医療経費	30,692	26,964	3,728
管理経費	3,477	3,277	200
(減価償却額)	(201)	(201)	(0)
借入金等利息	175	281	△ 106
資産処分差額	17	23	△ 6
徴収不能額等	141	59	83
消費支出の部	91,423	82,302	9,121

消費支出は、前年度と比較し 9,121 百万円増加しました。医療収入の増加に伴い医療経費が 3,728 百万円増加したことや順天堂練馬病院開設に伴い人件費、教育研究経費等の経費が増加しました。支出増加は、収入増加の範囲内であったため、帰属収支差額は、260 百万円増加し 10,210 百万円となり、3 期連続して過去最高を更新しました。

帰属収支差額	10,210	9,950	260
当年度消費支出超過額	252	△ 1,760	2,012
前年度繰越消費支出超過額	86,122	87,882	
翌年度繰越消費支出超過額	86,374	86,122	

### (3) 貸借対照表

(資産の部) (単位：百万円)

科 目	H17 年度末	H16 年度末	増 減
<b>固 定 資 産</b>	92,787	88,133	4,654
有形固定資産	82,229	76,825	5,404
土 地	12,452	12,452	0
建 物	50,147	45,142	5,006
その他の有形固定資産	19,630	19,231	399
その他の固定資産	10,557	11,308	△ 750
<b>流 動 資 産</b>	27,079	26,639	440
現 金 預 金	11,837	12,642	△ 805
その他の流動資産	15,242	13,997	1,245
<b>資 産 の 部 合 計</b>	119,866	114,772	5,094

有形固定資産は、順天堂練馬病院建設に伴い建物・機器備品等が増加したこと等により前年度より5,404百万円増加しました。その他の固定資産は、建設引当金の取り崩し等を行ったため減少しました。これらにより総資産は、5,094百万円増加となりました。

(負債の部) (単位：百万円)

科 目	H17 年度末	H16 年度末	増 減
<b>固 定 負 債</b>	28,626	33,228	△ 4,602
長期借入金	4,713	11,423	△ 6,710
学 校 債	6,065	4,175	1,890
その他の固定負債	17,848	17,630	218
<b>流 動 負 債</b>	11,201	11,715	△ 514
短期借入金	1,785	2,513	△ 728
短期学校債	330	340	△ 10
その他の流動負債	9,086	8,862	224
<b>負 債 の 部 合 計</b>	39,827	44,944	△ 5,116

学校債は、前年度より1,880百万円増加したものの、金融機関等からの有利子借入金を前倒し返済し、借入金残高が7,342百万円減少したこと等により、総負債は、5,116百万円減少しました。

(基本金の部) (単位：百万円)

科 目	H17 年度末	H16 年度末	増 減
第 1 号 基 本 金	154,349	143,012	11,337
第 2 号 基 本 金	5,300	6,450	△ 1,150
第 3 号 基 本 金	500	500	0
第 4 号 基 本 金	6,264	5,989	275
<b>基 本 金 の 部 合 計</b>	166,413	155,951	10,462

基本金を、10,462百万円組入れたため、消費支出超過額が、前年度より252百万円と増加しました。

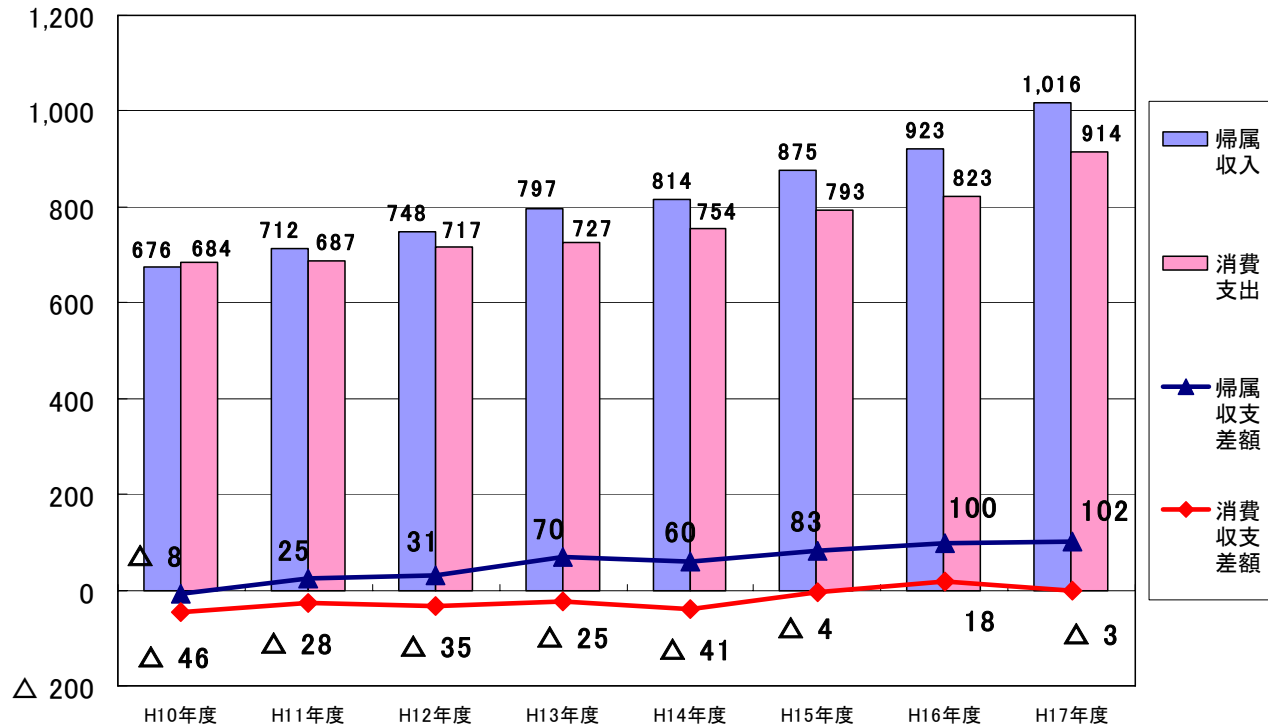
(消費収支差額の部) (単位：百万円)

科 目	H17 年度末	H16 年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	86,374	86,122	252
消費収支差額の部合計	△ 86,374	△ 86,122	△ 252
負債の部合計、基本金の部及び消費収支差額の部合計	119,866	114,772	5,094

## 12. 財務状況の推移

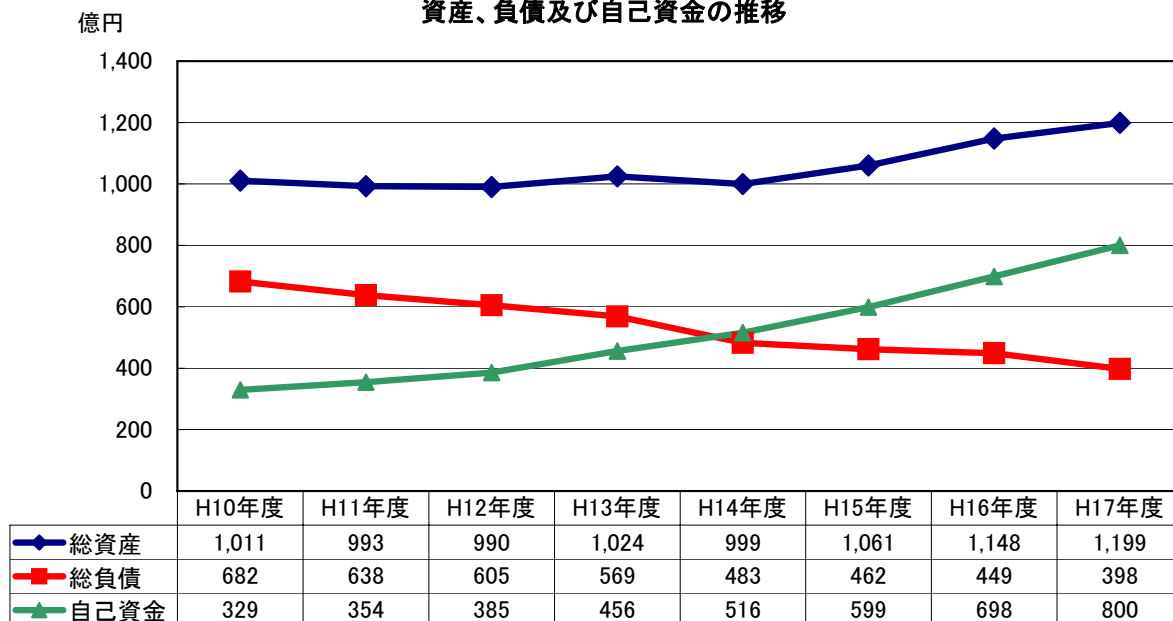
億円

帰属収支及び消費収支の推移



教育・研究・診療の充実発展を図るため、H14年度 環境医学研究所開所、H16年度 医療看護学部開設、順天堂東京江東高齢者医療センターの自主運営、H17年度 順天堂練馬病院開院等と積極的に事業を展開しており、収入・支出規模も毎年増加しています。帰属収支差額は、学長室プロジェクトの推進等の成果により収支バランスを崩すことなく拡大基調により推移しています。消費収支差額は、順天堂練馬病院開設等による基本金組入を行ったためマイナスとなりましたが、当面は帰属収支差額を現行水準前後で維持しつつ、消費収支を均衡させていくことを目標としています。

### 資産、負債及び自己資金の推移

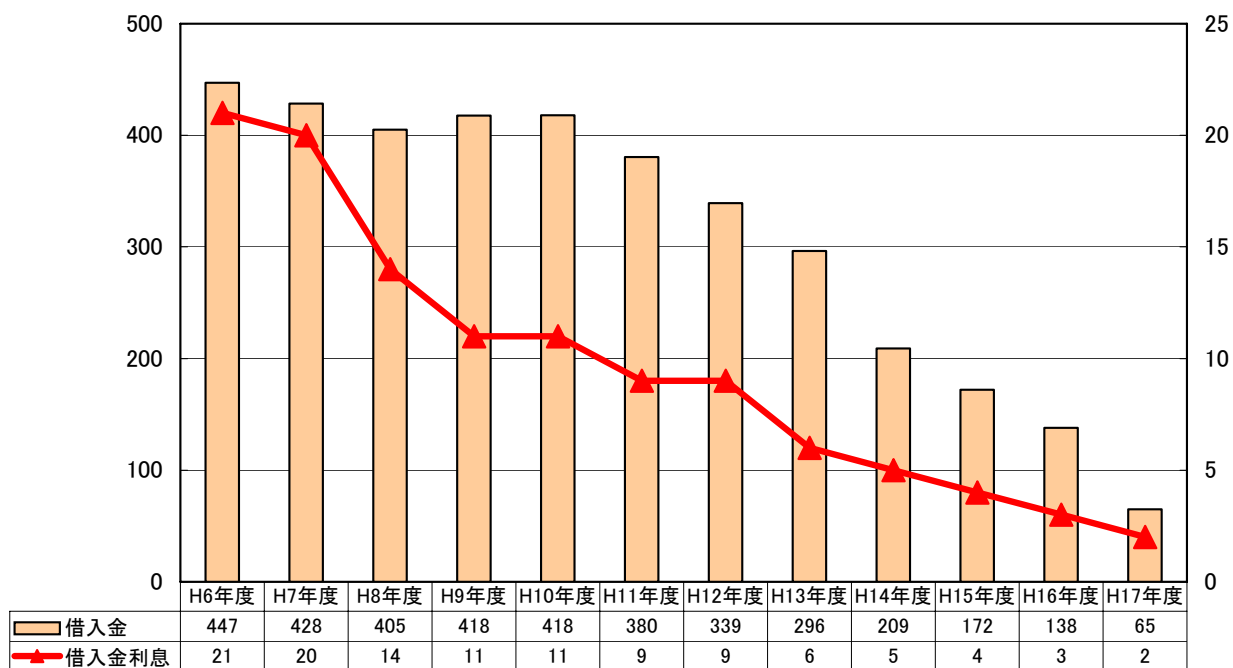


平成13年度までは、順天堂医院建設資金の大半を借入金で賄ったため、総負債が自己資金を上回っていました。近年は、堅調な帰属収支差額に支えられ資産の充実と負債の削減が着実に進んでいます。総資産のうち負債の占める割合は、H10年度の約67.5%からH17年度の約33.2%（土地を時価で再評価した場合には、23.5%）に半減しております。

借入金  
単位:億円

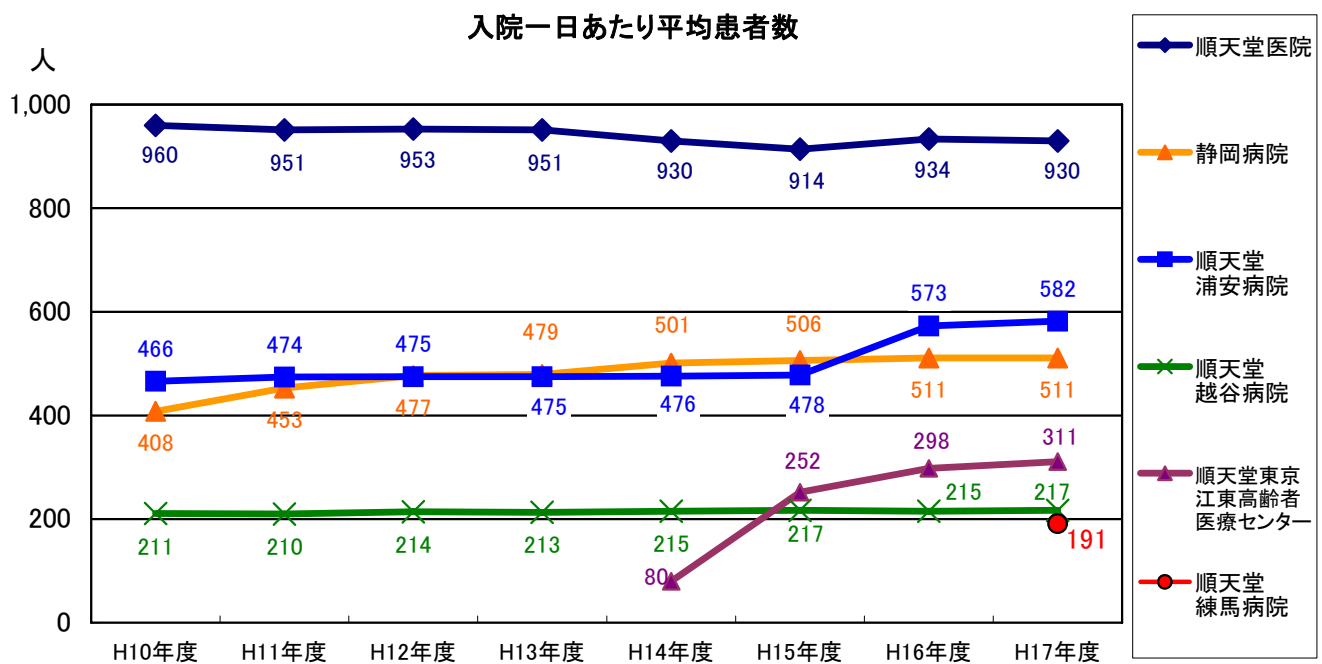
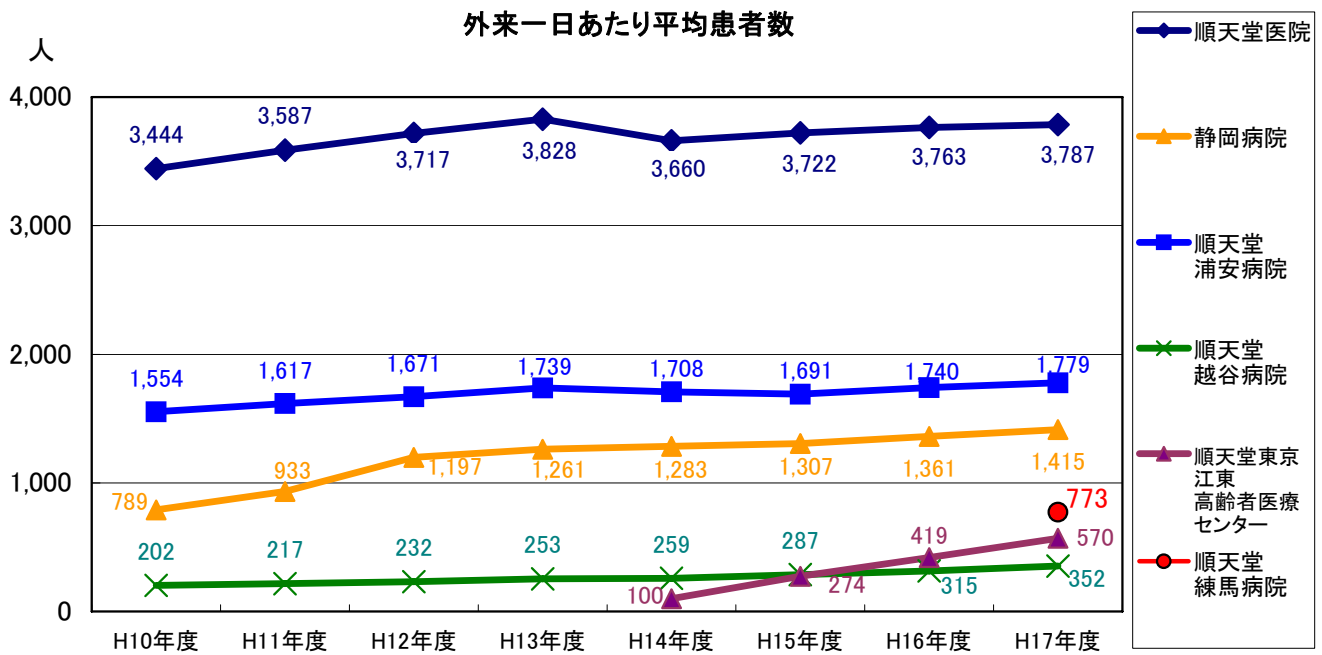
### 金融機関等借入金及び同借入金利息の推移

借入金利息  
単位:億円



財務体質の安定化及び支払利息軽減のため、高金利の有利子負債の返済を前倒して行ってきました。H17年度末の金融機関等からの借入金残高は約65億円となり、現預金残高の118億円を下回りました。学債を合わせると、借入金総額は、約129億円になります。

### 13. 附属病院の稼働状況について



平成17年度末の病床数

順天堂医院	1,020床
静岡病院	512床
順天堂浦安病院	653床
順天堂越谷病院	226床
順天堂東京江東高齢者医療センター	348床
順天堂練馬病院	253床
計	3,012床

平成18年度の病床数(予定)

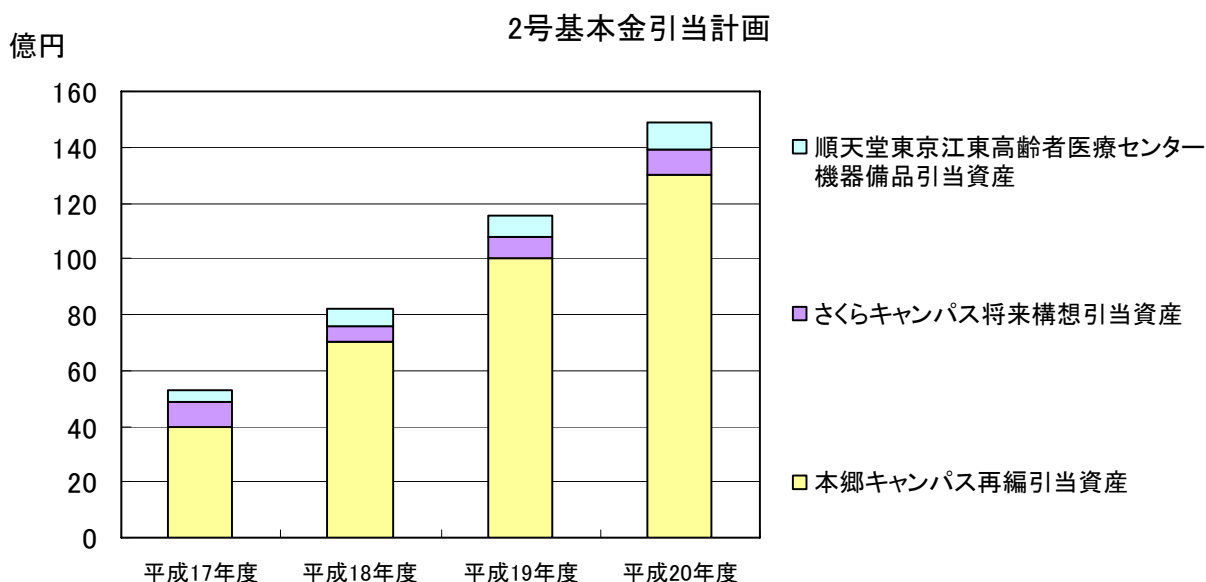
順天堂医院	1,020床
静岡病院	552床
順天堂浦安病院	653床
順天堂越谷病院	226床
順天堂東京江東高齢者医療センター	348床
順天堂練馬病院	400床
計	3,199床

## 14. 今後の事業について

本法人では、将来の事業計画に備えて2号基本金の組入れを行い、事業資金の積立及び消費収支の平準化を図っています。

平成17年度は順天堂練馬病院開設及び静岡病院（仮称）G棟建築のため2号基本金引当資産を35億円取崩したため、年度末残高は53億円となりました。内訳は、本郷キャンパス再編計画資金40億円、さくらキャンパス将来構想計画資金9億円、順天堂東京江東高齢者医療センター機器備品設備資金4億円です。これらの事業のうち、さくらキャンパスのスポーツ健康医科学研究所建設に伴い平成18年度に引当金4.5億円を取崩す予定です。

一方、平成18年度以降も本郷キャンパス再編計画資金として総額130億円、順天堂東京江東高齢者医療センター機器備品整備資金として総額10億円の引当を平成20年度末まで行っていく予定です。



順天堂は心身ともに健全な人材を育成する健康総合大学として、また心の通った最先端医療を施行する医学研究・教育実施医療機関として着々と不断前進しております。しかしながら、政府の医療費抑制政策の影響を受け「医療費の自己負担割合の増加」、「診療報酬のマイナス改定」、「臨床研修医の有給化」及び「IT化と医療機器価格の高額化」など医療界を取巻く環境は極めて厳しい状況のなか、「健康総合大学順天堂」としての使命を果たすために

- ・国際化拠点としての医科系大学院の充実
- ・学費の軽減化及び奨学基金の充実
- ・スポーツ健康科学部の大学院大学への発展
- ・本郷キャンパス再編事業の推進
- ・医療看護学部の充実と大学院への発展
- ・高度先進医療の効率的整備充実

などを目標に掲げ事業を推進していきます。



# 監査報告書

平成 18 年 5 月 18 日

学校法人 順天堂  
理事会 御中

監事 濱本 英輔 (印)  
監事 辛島 睦 (印)

私どもは、学校法人順天堂の平成 17 年度における、財産・経理の状況と業務執行について、監査して参りましたが、その結果は次のとおりであります。

## 1. 監査の方法

理事会・評議員会に出席するほか、適宜理事・担当職員から業務執行及び財産・経理の状況について情報を収集し、主要帳簿等を通覧した。他方、新日本監査法人の担当者から上記に関する月例監査報告書など、報告と意見を受けて検討を行った。

なお、監査の実を挙げるべく、事業所に出向し業務執行状況について聴取、確認を行うほか、評議員各位など関係者に情報と意見の通報を依頼するなど、その方策を工夫してきた。

## 2. 監査の結果

- (1) 上記監査法人の監査の方法及び結果は相当です。
- (2) 会計帳簿は正確であり、資金収支計画書・消費収支計画書・貸借対照表・財産目録は、法令及び寄附行為に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 学校法人の業務執行及び財産・経理に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はありません。

以上



**Juntendo , Tokyo , established in 1838 .**